

高次脳機能障がい講演会「あなたにつたえたいこと」

柳浩太郎 俳優・D-BOYS

ミュージカル『テニスの王子様』の初代・越前リョーマ役でデビュー。舞台初主演ながら高い評価を獲得し、注目を集めていたさなか、交通事故に遭い高次脳機能障がいの後遺症が残る。しかし、懸命のリハビリの結果、俳優に復帰し、以後多数の作品に出演。2010年自伝エッセイ『障害役者～走れなくても、セリフを忘れても～』を発表。さらに、高次脳機能障がいを負いながらも俳優活動に挑戦する姿は注目を集め、2013年1月30日放送のフジテレビ「NONFIX」にて取り上げられた。また、2月より雑誌「コトノネ」にて連載をスタート。現在も、芸能活動と並行しながら積極的に講演活動を行っている。



安井敏裕 岩田記念診療所医師・大阪市立大学脳神経外科非常勤講師・森ノ宮医療学園専門学校非常勤講師・田辺脳神経外科病院非常勤医師・同志社大学社会学部非常勤講師

脳神経外科医・大阪市立大学医学部卒業・医学博士・元大阪市立総合医療センター脳神経外科部長。臨床医として多くの患者を治療。現在は高次脳機能障がい.net 協力医として、高次脳機能障がいに関する医学的見地からの情報を発信するとともに、多くの高次脳機能障がい患者の診察・サポートを行なっている。常に患者・家族目線での診察を行っており、患者・家族から厚い信頼を寄せられている。



藤井秀幸 行政書士・行政書士法人交通事故・後遺障害サポートセンター代表

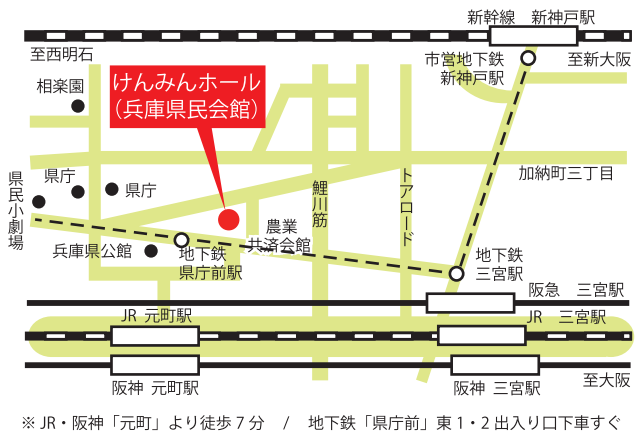
交通事故後遺障がい認定手続きに特化した行政書士として、全国あらゆる地域の被害者のサポートを実施。常に交通事故被害者の目線で細やかな対応を心がけることで、法人として他の弁護士事務所・行政書士事務所と比べて圧倒的な認定率を維持している。また、高次脳機能障がいの後遺障がい認定問題に早くから取り組んでおり、これまで見過ごされていた高次脳機能障がい患者の認定のやり直しなど、全国で唯一のサポートも積極的に提供している。
サイト：<http://jiko.in>



高次脳機能障がいとは？

交通事故などの外傷による脳挫傷やびまん性軸索損傷により、また脳出血などの脳の疾病によって高次脳機能障がいがある場合があります。外見上は変化がほとんどないため一見して障がいがあるようには見え、そのため周囲の人から障がいによる能力の低下が理解されないなどの問題があります。高次脳機能障がいの具体的な症状は、記憶力の低下、遂行機能障がい、易怒性、注意障がいなどで、症状が比較的軽度である場合は、ご家族はもちろん本人さえも気が付かない場合があります。

会場案内



申し込み方法

ご参加頂く場合、事前のお申し込みが必要です。先着順での受付となりますので、お早めにお申し込みください。電話・メール・FAX・サイトからお申し込み頂けます。お申し込みの際は必ず参加人数をお伝え下さい。

電話 : 050-1477-2087
(平日9時~20時)
メール : info@koujinou.net
Web : <http://koujinou.net>
FAX : 079-559-1628



簡単申し込み

FAX 申し込み

送付先 : 079-559-1628

お名前		ファックスでお申し込み頂く際は、左欄にご記入の上ご送付ください。参加人数は必ずご記入ください。複数名でご参加頂ける場合は、お名前・ご連絡先電話番号のご記入は、代表者様のみで結構です。
ご連絡先	— —	
参加人数	名	